

郷土資料館 ふるさと講座・自然系第3回目の様子
冬の野鳥観察会

海カモメ・海カモ・海ワシを見よう！

と き 平成30年2月11日（日）
午前9時30分～午後1時
と ころ 尾岱沼・別海・走古丹漁港、風蓮湖など
講 師 別海町立野付中学校 校長 藤井 薫 氏
参加者数 11名



はじめに、講師の藤井氏から冬季間に観察出来る代表的な鳥のお話をいただきました。大型の猛禽類オオワシ・オジロワシ、普段何気なく見ているカモメ、カモなどのほか、今シーズンの鳥の動向なども含めて説明いただきました。

お話の後は、尾岱沼漁港、春別川河口、別海漁港、走古丹漁港、風蓮湖と車で移動しながら20種類の野鳥を観察しました。特に風蓮湖では、氷下待網漁の最中であり雑魚をねらう多くのワシを観察することができました。普段より気温も高めで晴天の中の絶好の観察日和となり参加者たちを喜ばせていました。（写真左上-尾岱沼漁港、右上-春別川河口、左下-別海漁港、右下-風蓮湖氷下待網漁の魚



●観察できた野鳥

ハマシギ、スズガモ、カワイアサ、オオワシ、シロカモメ、オオセグロカモメ、オオハクチョウ、マガモ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、オナガガモ、ミコアイサ、カモメ、ツグミ、シノリガモ、オジロワシ、ホオジロガモ、トビ、シマエナガ、ハクセキレイ